

基本目標1 いきいきと子どもが生まれ育つまち

1 母親並びに乳幼児の健康の確保・増進

(1)子どもと母親の健康の確保

基本目標1 1-(1)-①	母子健康手帳の交付	P40	すこやか子育て課(保健センター)
内容	妊娠・出産・育児まで一貫した健康状態を記録できる手帳の交付を行い、妊娠届出時には、アンケート及び個別面接を行います。		
実績と課題	平成30年度母子手帳発行者数(アンケート個別面接含み) 156名		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-②	妊産婦健康相談	P40	すこやか子育て課(保健センター)
内容	妊産婦の悩みや不安などの相談に対し、保健師が面接や電話で対応します。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診時や母子手帳交付時のほか、新生児訪問などの訪問相談にも対応。 ・相談のみでなく、相談内容から支援が必要と思われる方には、継続的に支援している。 ・平成31年4月子育て世代包括支援センター設置。 		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-③	乳幼児健康相談	P40	すこやか子育て課(保健センター)
内容	・乳幼児とその親を対象とした健康相談、電話、乳幼児健診など、状況に応じた保健指導を実施		
実績と課題	・電話や来所、乳幼児健診などの状況に応じて実施。		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-④	育児相談	P40	すこやか子育て課(保健センター)
内容	保健師による身体計測、育児相談を月1回行います。また、乳幼児健診などにおいて随時相談を行います。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度：乳児193名、幼児165名(健診等フォロー67名含む)。1か月の平均来所者30人。 ・来所者数が多い時があり待たせることがあったが、母親同士の交流の場となっていた。 		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑤	歯科健診・歯科保健指導・フッ素塗布事業	P40	すこやか子育て課(保健センター)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健康診査時に歯科健診とブラッシング指導など乳幼児期に必要な歯科保健指導を実施します。 ・また、3歳4か月健康診査時には、希望者に対しフッ素塗布を実施します。 ・今後、1歳8か月健康診査においても、フッ素塗布を平成28年度から実施します。 		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・歯磨き指導(フッ化物塗布) 平成28年度から、1歳8か月児健康診査時にも、希望者にフッ化物塗布を開始した。 平成30年度: 1歳8か月児健康診査161名(フッ化物塗布:135名)、3歳4か月児健康診査163名(フッ化物塗布:89名) ・歯科保健指導 平成30年度9か月児健康診査で集団指導(153名)後、歯ブラシをプレゼントし、健康診査日当日からブラッシングを開始するよう勧めている。 ・今後、効果判定し、より効果的に継続実施していく。 		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑥	ハイリスク妊産婦訪問指導	P41	すこやか子育て課(保健センター)
内容	ハイリスク妊産婦への保健師・助産師による家庭訪問指導を実施し、必要に応じて継続訪問を行うとともに、ハイリスク妊婦の支援体制の確立に努めます。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期からの虐待予防強化事業を実施(医療機関からの連絡平成30年度4件)、3歳まで継続支援している。 ・病院、保健所、児童相談所等関係機関と連携しながら、ケース会議を実施。 ・解決が難しい困難ケースが増加しており、現体制での対応が難しくなっているために、専門職員の確保が課題。 		
現在の進捗状況	やや遅れている		

基本目標1 1-(1)-⑦	乳児全戸訪問事業	P41	すこやか子育て課(保健センター)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・助産師や保健師による新生児訪問指導、こんにちは赤ちゃん訪問指導を行い、育児不安等の軽減や産後うつ等の早期発見に努めます。 ・訪問指導では、新生児・乳児の体重測定や産婦の健康状態等を確認し、育児相談等を行います。 ・低体重児については、継続指導の必要性もあることから、保健師が訪問して指導します。 		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度: 訪問件数144名(新生児訪問指導:120名、こんにちは赤ちゃん訪問:24名、里帰り先訪問:2名) ※未訪問22名、ただし、その後育児相談及び来所(3名)や4か月健診(18名)で状況把握し、残り1名は長期入院。 ・里帰り先での訪問希望の方には、里帰り先に訪問を依頼した(7名)。 ・継続支援が必要な方には、保健師による電話相談や訪問等を行った(13名)。 		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑧	養育支援訪問事業	P41	すこやか子育て課
内容	・育児ストレス、産後うつ病、育児ノイローゼ等の問題によって、子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対して、保健師・助産師等が訪問し、具体的な養育に関する指導助言等を行います。		
実績と課題	養育支援が必要な家庭に対し、保健師等が訪問し指導助言を行っているが、厚生労働省ガイドラインに基づく事業は実施していない。実施に当たっては、支援の進行管理や当該事業の対象者に対する他の支援との連絡調整を行う中核機関を定めるほか実施要綱の策定が必要。なお、中核機関は児童虐待対応の担当である子育て支援・児童福祉担当が担う。		
現在の進捗状況	遅れている		

基本目標1 1-(1)-⑨	未熟児養育指導	P41	すこやか子育て課(保健センター)
内容	リスクをもった未熟児について、出生後速やかに適切な処置を講じ、健やかな成長を支援していきます。		
実績と課題	・平成30年度実施状況 訪問) 実人員13名、延べ人員24名 面接)延べ人員 17名 電話)延べ人員 53名		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑩	乳幼児健康診査の充実	P41	すこやか子育て課(保健センター)
内容	4か月、9か月、1歳8か月、3歳4か月児健康診査を実施しています。各健康診査の受診率の向上に努めるとともに、未受診児についてフォローしていきます。		
実績と課題	・平成30年度乳幼児健診受診率(病院フォロー児含めず) 4か月児健診99.3%、9か月児健診96.8%、1歳8か月児健診94.7%、3歳4か月児健診91.6%。 ・未受診児は、電話や訪問等でフォローしている。		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑪	乳幼児訪問指導	P41	すこやか子育て課(保健センター)
内容	各健康診査の未受診児や、各健康診査において訪問相談が必要とされた家庭について随時訪問します。		
実績と課題	・平成30年度訪問実施状況 実人員 211名、延べ人員 247名 ・訪問等しても連絡が取れない家庭もあり、ケースにより関係機関と連携して関わりを持つようになっている。		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑫	妊婦一般健康診査	P41	すこやか子育て課(保健センター)
内容	妊婦一般健康診査として、超音波、HBs抗原検査、HIV抗体検査、風疹ウイルス抗体検査等の受診を促進します。		
実績と課題	・妊婦一般健康診査を促進するため、検査にかかる費用を公費負担する助成券を発行した。 平成30年度助成券発行冊数 157冊		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑬	母親学級の継続	P42	すこやか子育て課(保健センター)
内容	妊婦を対象に、医師・助産師・栄養士・歯科衛生士・保健師による講話や調理実習を実施するほか、先輩ママとの交流会やレクリエーションを実施することにより出産・育児への不安の軽減を図ります。また、マタニティブルーについて資料を作成・配付します。		
実績と課題	・母親学級の栄養指導では、食事記録を導入し個々の食事バランスを自身で確認できるようにし、より良い妊娠中の食事について指導した。 平成30年度 延べ 母56名、父16名、他家族11名参加 ※母親学級では家族が参加しにくい事業名をハローベビー教室として開催。		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑭	親子教室の継続	P42	すこやか子育て課(保健センター)
内容	・各健康診査時や各種相談において経過観察が必要とされた親子を対象として、子どもの発育発達を促すような場と親子遊びを提供し、母親の育児不安やストレスの軽減を図ります。 ・親子教室同窓会交流会を開催し、卒業した母子への支援を継続するとともに、卒業生と参加者が交流できる場を提供します。		
実績と課題	・母親の育児不安やストレス軽減に努め、子どもの発育発達を促すような場・親子遊びを提供した。 ・親子教室同窓会：前年度に親子教室を卒業した母子を対象に、8月に1回開催。入園後の様子確認や相談を実施。 月1～2回、年20回開催。平成30年度参加者数 67組(延360名)参加。		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑮	読み聞かせの実施	P42	すこやか子育て課(保健センター)
内容	・乳児期からの母と子どものふれあいを深めるため、健康診査時に、絵本を活用したコミュニケーションの取り方や絵本の使い方について説明を行いながら、本の読み聞かせの必要性を伝えます。		
実績と課題	・4か月児健康診査にて愛育会員による読み聞かせを実施し、9か月児健康診査にて保健師による読み聞かせの必要性を指導した。 平成30年度愛育会読み聞かせ参加者数 4か月健診受診者全員152名。		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑯	事故防止など啓発事業	P42	すこやか子育て課(保健センター)
内容	健康診査時において、子どもの不慮の事故防止のための指導を行うほか、普及啓発を図ります。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・4か月児及び9か月児健診における誤飲チェッカーを使った指導を実施。 ・4か月児健診における、愛育会員による事故予防について説明・資料配布。 ・9か月児健診において、子どもの不慮の事故防止パンフレットを配布。 ・平成30年度:4か月健診152名、9か月健診153名、計305名に啓発。 		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑰	母子愛育会による地域活動事業	P42	すこやか子育て課(保健センター)
内容	子育て経験を生かした子育て支援活動を推進します。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・4か月児健診で絵本の読み聞かせを実施した。平成30年度4か月健診受診者152名に実施。 ・平成30年度育児支援事業:7月「七夕会」42名、12月「クリスマス会」36名参加。 ・会員の高齢化と新規会員の確保が課題。 		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(1)-⑱	予防接種の実施	P42	すこやか子育て課(保健センター)
内容	感染症による患者の発生や死亡者の減少を目的として、予防接種法に基づき予防接種を行います。		
実績と課題	<p>平成30年度接種率 ヒブ100%、小児用肺炎球菌101%、B型肝炎99%、四種混合103%、BCG102%、水痘100%、MR1期103%、日本脳炎1期【特例対象者含む】89%、MR2期91%、日本脳炎2期【特例対象者含む】71%、二種混合86%、高齢者肺炎球菌46%、高齢者インフルエンザ51%(60~64歳障害20%)</p> <p>◆子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年6月から接種後の副反応等の検討中のため積極的接種勧奨を差し控えている 平成30年度の接種数は延べ2件</p>		
現在の進捗状況	順調		

(2)「食育」の推進

基本目標1 1-(2)-①	母親学級における食育の推進	P43	すこやか子育て課(保健センター)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦を対象に、医師・栄養士・歯科衛生士・保健師による講話や調理実習を行います。 ・個々の食事バランスを自身で確認できるよう、栄養指導に食事記録を導入し、より良い妊娠中の食事について助言します。 		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養指導に食事記録を導入し、個々の食事バランスを自身で確認できるようにし、より良い妊娠中の食事について指導した。 ※母親学級では家族が参加しにくいいため事業名をハローベビー教室として開催。 		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(2)-②	離乳食教室の継続	P43	すこやか子育て課(保健センター)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養士による離乳食講話、デモンストレーション、試食を行います。 ・乳児健康診査時に食生活改善推進員の協力により離乳食の試食を実施します。また、食材リストや離乳食の進め方について栄養士が助言します。 		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・初期・中後期の講習。隔月で開催。 ・事前アンケート調査を実施し、参加者が知りたいと思っている内容を管理栄養士の講話やデモンストレーションに盛り込んでいる。 ・作り方や食べさせ方など離乳食の進め方などを相談できるように努めた。 平成30年度参加者 53組(述べ108人) 		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(2)-③	栄養相談の継続	P43	すこやか子育て課(保健センター)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士による個別相談を行います。 ・育児相談や各乳児健康診査時に管理栄養士による栄養相談を行います。 		
実績と課題	平成30年度 育児相談件数 43件、9か月児健診時 53件、1歳8か月児健診時 40件、3歳4か月児健診時 29件、その他 8件さらに充実させるために、常勤管理栄養士の確保が課題。		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(2)-④	幼少期からの食育啓発	P43	すこやか子育て課(保健センター)
内容	・食生活改善推進員や母子愛育会と連携をとり、「健康展」や「たなばた会」などにおいて、親子を対象に適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導などを行います。		
実績と課題	平成30年度 親子料理教室参加者 9名、クリスマス会参加者 36名 実施回数が少ないこと、食育を進めるための専門職(管理栄養士)の確保が課題。		
現在の進捗状況	やや遅れている		

基本目標1 1-(2)-⑤	「食育」に関する講座の充実	P43	すこやか子育て課
内容	地域子育て支援センターにおける「食育」をテーマとした親子講座などの開催に努めます。		
実績と課題	地域子育て支援センター(2か所)において実施、今後は参加者が増えるよう周知(広報等)に努める。 参加者数 28年度 北部・・・講座「おいしい手作りおやつ」10組22人(10月開催)→29、30年度は未実施 松伏・・・グランマサロン(ボランティアによる栄養・育児相談)を毎月1回実施→29年度からはスタッフが随時相談に応じ ている		
現在の進捗状況	やや遅れている		

(3)小児医療の充実

基本目標1 1-(3)-①	こども医療費の助成	P43	すこやか子育て課
内 容	・中学校修了までの子どもを対象に保険診療分の一部負担金の助成を行います。		
実績と課題	平成23年6月診療分から 非課税世帯に限り通院医療費の助成を中学校卒業までに拡大 平成24年10月診療分から 非課税世帯に限らず通院医療費の助成を中学校卒業までに拡大(ただし町税に未納がある場合は支給停止する場合があります) 実績 平成28年度 123,266,283円(59,990件) 平成29年度 112,670,841円(53,925件) 平成30年度 102,094,751円(52,501件)		
現在の進捗状況	順調		

基本目標1 1-(3)-②	小児救急医療の充実	P43	すこやか子育て課(保健センター)
内 容	・土曜、日曜、祝祭日、お盆、年末年始を除く、平日の時間外に、輪番制による小児時間外(初期救急)診療及び電話相談を継続するよう支援します。		
実績と課題	平成30年度は241日実施し、受診・電話相談あわせて582件(2市町)実施した。 1日平均2.4件の受診。		
現在の進捗状況	順調		